

平成 29 年 度

事 業 報 告 書



一般財団法人 石川県予防医学協会

目 次

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要 (第1章総則抜粋)

はじめに	1	6 環境検査	13
1 平成29年度事業実施概要	3	(1) 食品検査	14
2 職域保健	5	(2) 水質検査	15
(1) 総合健康診断・定期健康診断	5	(3) 簡易専用水道検査	15
(2) がん検診	6	(4) 作業環境測定	15
(3) 特殊健康診断	6	(5) 計量証明事業	16
(4) 人間ドック	6	7 総務事項	17
(5) 健康支援	6	(1) 理事会開催状況	17
(6) ストレスチェック	6	(2) 評議員会開催状況	17
3 地域保健	7	8 啓発活動報告	17
(1) 健康診査	7	9 学会発表状況	17
(2) がん検診	7	10 会議・研修実施状況	18
4 学校保健	8		
(1) 尿検査	8		
(2) 心臓検診	10		
(3) 貧血検査	11		
(4) 寄生虫検査	11		
5 医学検査	12		

一般財団法人石川県予防医学協会定款概要（第1章総則抜粋）

《名称》

一般財団法人 石川県予防医学協会

《設立》

1952年（昭和27年）10月 8日

《一般財団法人移行》

2013年（平成25年） 4月 1日

《住所》

金沢市神野町東115番地

《目的》

当協会は、疾病の予防、健康の保持及び増進並びに生活環境の保全を図るために必要な事業を行い、もって公衆衛生の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とします。

《事業》

当協会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行います。

- (1) 予防医学に関する各種健康診断、診療及び検査事業
- (2) 公衆衛生に関する普及啓発及び助成事業
- (3) 公衆衛生に関する調査研究事業
- (4) 生活環境の保全に関する必要な調査研究事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

平成 29 年度 事業報告書

一般財団法人 石川県予防医学協会
理事長 松崎 充意

《はじめに》

平成 29 年度は、お客様のニーズにお応えするため、出張・施設健診や人間ドックでは更なる稼働率の向上に取り組み、職域保健全般において受診者数の増加を実現できました。また、全部署でも創意工夫の積み重ねが実り、生産性の向上を前進することができたように思います。これらは先生方はじめ全部署の職員一人ひとりの尽力とお互いを支え合うチームワークのおかげであり、とても感謝しております。

また、以前から進めておりました大きなプロジェクトの一つである「健診基幹システム」の選定が終わり、開発着手の段階にステップアップできました。これは結果の納期短縮、正確性と生産性・効率化の向上を目的として導入するもので、32 年度 4 月の本格的稼働に向け、引き続き鋭意開発を進めて参ります。

もう一つの大きなプロジェクトである協会の増築計画につきましても、29 年度も新築移転も視野に様々な角度から検討を進めてきました。これはお客様にはより快適な環境で受診いただくため、職員にもより働きやすい環境で業務を遂行してもらうためのものであります。協会の未来を左右する大きな計画でありますので、これからも慎重に検討を重ねていきたいと存じます。

なお、協会における働きやすい職場づくりの一環として、健康経営の考え方を一つひとつ実践し、この 2 月には健康経営優良法人 2018 大規模法人部門（通称ホワイト 500）を取得することができました。協会自身がスタートラインに立ったばかりであり、これからもより働きやすい職場づくりの推進とお客様が健康経営の考え方を取り入れやすいように、具体的な提案やフィードバックをして行かなければならないと考えております。また、時間外労働の短縮を目指し、複数担当制の推進や積極的な「職員の意識付け」の工夫により、一定の成果がありました。30 年度も「より生き活きとした職場づくり」を進めて参ります。

これからも役職員全員で力を合わせ、予防医学事業を推進し、「健康・安全・安心」を県民の皆さまにお届けできますよう活動していきたいと存じます。

以下、平成 29 年度展開しました事業を概括いたします。

＜基本理念＞

「すべては お客様のために 社会貢献のために 職員と家族のために」

行動指針

1. 思いやりの心
 - ・何事にも思いやりの心を持って取り組みます。
1. チャレンジ精神
 - ・創造力を持ち、失敗を恐れず挑戦し続けます。
1. 精度管理の徹底
 - ・「精度管理」を最優先とし、正確な健診、検査を実施いたします。
1. コンプライアンス（法令・規則の遵守）
 - ・関係法令、自主規準を必ず遵守します。
1. 継続的改善

・高品質のサービスを提供するため、継続的な改善に努めます。

1. 人材育成

・自らの役割に責任を持ち、高度な専門性を身に付け、情熱的に行動する人材の育成を推進します。

1. 楽しくやりがいのある働きやすい職場づくり

・基本理念実現に向けて、楽しくやりがいのある働きやすい職場づくりはとても大切です。役職員一人ひとりが主体的に行動し、全員で力を合わせてより良い職場をつくります。

<平成 29 年度スローガン>

『 挑戦 ～勇気をもって新たな一步を踏み出そう～ 』

<事業報告概要>

<事業部門>

1. 健康診断部門では、高い稼働率である出張及び施設健診、新コースへ円滑に移行した人間ドックをはじめとして、職域保健においては堅調に受診者数を増加することができました。
2. 健康支援事業の一環として、金沢商工会議所様との共催で、平成 29 年 10 月 3 日に特定非営利活動法人 健康経営研究会 理事長 岡田邦夫先生を講師にお招きし、「健康経営のすすめ」～経営戦略として取り組む従業員の健康づくり事業～と題したセミナーを開催し、県内の経営者の皆さまをはじめとした約 100 名の方に参加いただき、広く啓発に努めました。
3. 臨床検査部門では、PC システムの更新、多項目自動血球分析装置の最新鋭機器への移行、検査室の改装、腸内細菌検査マルチプレックス PCR 法の導入等により、検査精度の維持・向上及び業務の効率化を図りました。
4. 環境検査部門では、試験所としての品質保証の国際規格である ISO17025 の認定取得、HACCP 導入に関するコンサルタント事業の着実な推進、平成 29 年 10 月 26 日に全国菓子工業組合連合会様を講師にお招きした「菓子製造事業者向け HACCP 講習会」の主催をはじめとした公益活動の展開等、県民の皆さまの「安全・安心」を推進しました。

<管理部門>

1. お客様及び当協会自身の健康づくりをはじめとした「働きやすい職場づくり」の推進を目的に、平成 30 年 2 月 20 日、「健康経営優良法人 2018 (大規模法人部門) ～ホワイト 500～」の認定を取得しました。
2. 予防医学事業の専門機関として、年間を通して外部講師による研修を行い、個人としてのスキルアップ及び組織力の向上を目指して、果敢に挑戦する人材育成に努めました。
3. X 線装置のデジタル化計画では、胸部検診車「わかば号」の搭載機器を移行し、施設内の胸部及び胃部の機器一式を最新鋭に更新するなど、精度の維持・向上に取り組みました。

1 平成29年度事業実施概要

平成29年度各事業は表1のとおりとなっております。

職域保健については、総合健康診断、定期健康診断ともに増加しました。また、がん検診では、乳がん検診の受診者数が減少しましたが、全体的には増加しました。人間ドックについても高い稼働率となり堅調に増加しました。

地域保健については、健康診査、がん検診ともに

減少しました。

学校保健については、少子化等により、全体的に減少しました。

医学検査については、他の健診機関からの検査受託を継続しました。

環境検査については、全体的に増加し、食品検査の強化を図りました。

表1 健診・検査実施状況

(その1)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成29年度 受診者数・件数	平成28年度 受診者数・件数	増減	増減率
1	①健康診断部門／職域保健				
2	総合健康診断	33,904	32,247	1,657	4.9%
3	定期健康診断				
	全項目	101,489	99,170	2,319	2.3%
4	省略項目	58,878	56,280	2,598	4.4%
5	小計	160,367	155,450	4,917	3.1%
6	胃がん検診	35,508	35,325	183	0.5%
7	大腸がん検診	46,575	44,065	2,510	5.4%
8	乳がん検診	10,158	10,619	△461	-4.5%
9	子宮がん検診	8,223	8,212	11	0.1%
10	生活習慣病検査	27,982	25,834	2,148	7.7%
11	感染症検査・予防接種	41,526	41,693	△167	-0.4%
12	精密検査	16,588	15,484	1,104	6.7%
13	特殊健康診断				
	有機溶剤	9,794	9,540	254	2.6%
14	じん肺	2,594	2,880	△286	-11.0%
15	特定化学物質	7,206	6,612	594	8.2%
16	VDT	1,688	2,090	△402	-23.8%
17	その他	9,912	7,052	2,860	28.9%
18	小計	31,194	28,174	3,020	9.7%
19	人間ドック	7,859	7,678	181	2.3%
20	健康支援	3,355	3,146	209	6.2%
21	ストレスチェック	64,027	65,247	△1,220	-1.9%
22	腸内細菌検査	118,136	115,636	2,500	2.1%

(その2)

△印は減少

No	健診・検査の種類	平成 29 年度 受診者数・件数	平成 28 年度 受診者数・件数	増減	増減率
23	②健康診断部門／地域保健				
24	健康診査	18,947	19,424	△ 477	-2.5%
25	肺がん・結核検診	X線検査 28,085	28,695	△ 610	-2.1%
26		CT検査 592	552	40	6.8%
27		小計 28,677	29,247	△ 570	-1.9%
28	胃がん検診	8,391	9,184	△ 793	-8.6%
29	大腸がん検診	18,533	18,717	△ 184	-1.0%
30	乳がん検診	3,280	3,387	△ 107	-3.2%
31	子宮がん検診	2,735	2,712	23	0.8%
32	前立腺がん検診	4,469	4,635	△ 166	-3.6%
33	健康支援・骨密度測定	2,128	2,152	△ 24	-1.1%
34	③健康診断部門／学校保健				
35	尿検査	147,160	150,714	△ 3,554	-2.4%
36	寄生虫検査	回虫・鉤虫等 0	0	0	—
37		ぎょう虫 32,370	41,016	△ 8,646	-21.0%
38		小計 32,370	41,016	△ 8,646	-21.0%
39	学校心電図検査	12,866	13,118	△ 252	-2.0%
40	学校健康診断	23,508	23,665	△ 157	-0.7%
41	感染症検査・予防接種	10,315	10,593	△ 278	-2.7%
42	④クリニック部門				
43	保険診療	件数 6,906	7,130	△ 224	-3.2%
44		点数 9,865,380	9,969,817	△104,437	-1.1%
45	⑤臨床検査部門				
46	臨床検査	17,629	22,345	△ 4,716	-26.8%
48	⑥環境検査部門				
49	食品検査	15,114	14,493	621	4.1%
50	水質検査	5,884	5,515	369	6.3%
51	簡易専用水道検査	888	866	22	2.5%
52	作業環境測定	2,375	2,088	287	12.1%
53	計量証明事業検査	1,619	1,576	43	2.7%

2 職域保健

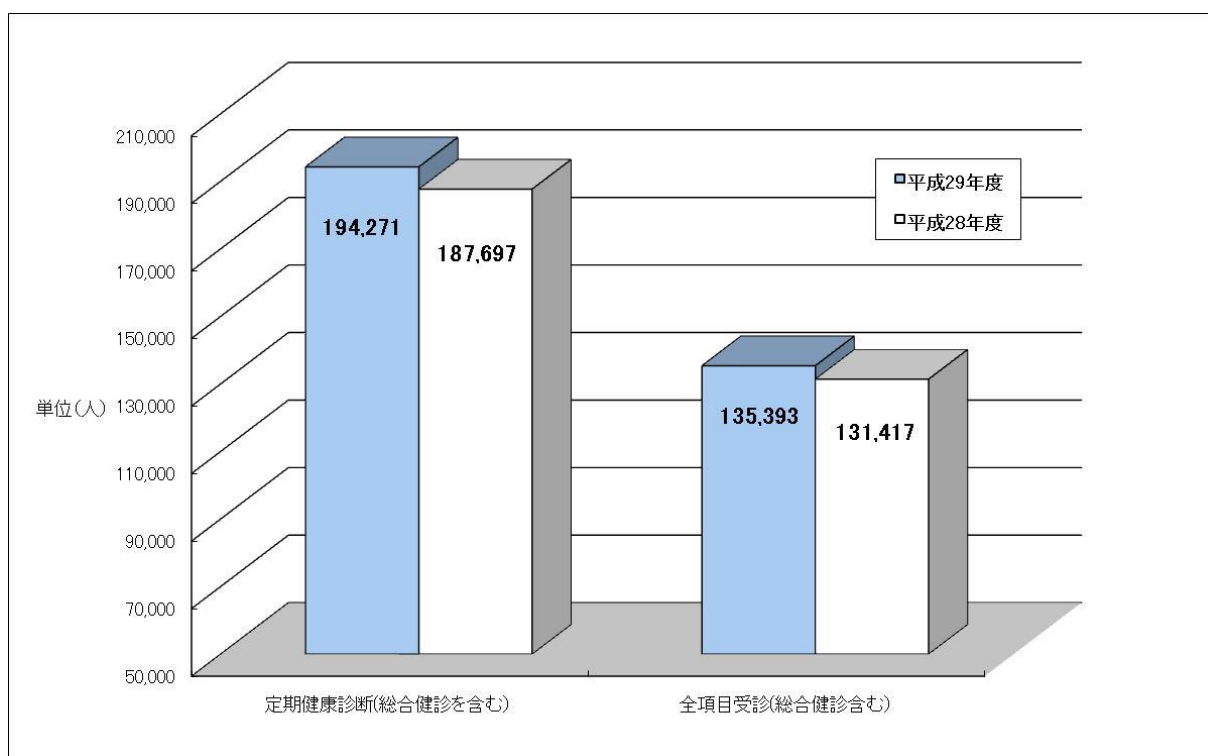
平成29年度は、定期健康診断や特定健診にがん検診等を組み合わせた総合健康診断の提案を継続した渉外活動を展開し、健康診断及びがん検診の受診者は増加しました。

具体的には、全国健康保険協会の生活習慣病予防

健診を中心とした総合健康診断の受診者数が増加しました。

人間ドックについては、新コース運用開始による拡充計画に基づき、着実に受診者数が増加しました。また、実質2年目となったストレスチェックは減少しました。

図1 定期健康診断実施状況



(1) 総合健康診断、定期健康診断

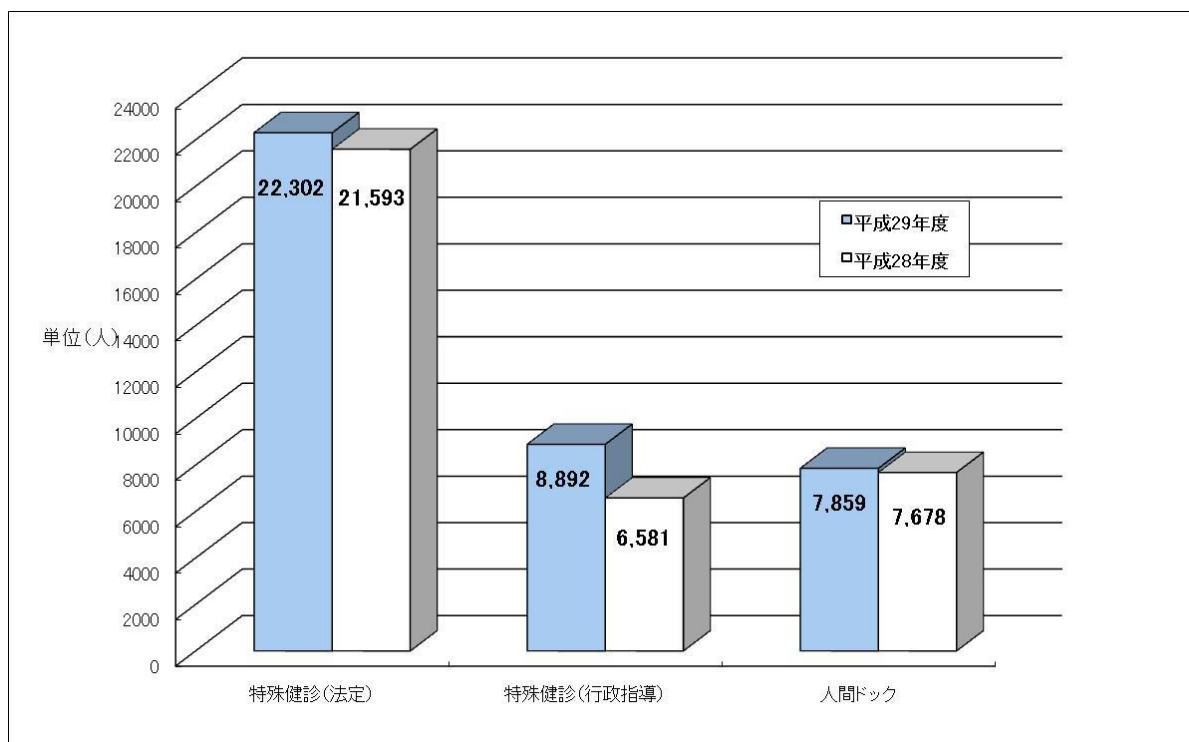
実施状況は、図1のとおりです。総合健康診断、定期健康診断を合わせた健康診断の受診者数の合計は、6,574人増の194,271人、心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は3,976人増の135,393人でした。

法定の定期健康診断にがん検診等を加えて実施している総合健康診断は、健康保険組合・共済組合等の助成も多いため、助成制度を有効に利用いただけるよう出張、外来健診の両方で利用促進に努めま

した。

労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断は脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病、腎臓病、高血圧症、貧血等の早期発見やリスクの評価には有効な検査内容であり、健康管理の基本的健康診断として広く利用いただいております。定期健康診断は4,917人増の160,367人でした。定期健康診断における心電図検査・血液検査を含む全項目受診者数は2,319人増の101,489名でした。

図2 特殊健康診断等実施状況



(2) がん検診

がん検診については乳がん検診を除く項目は受診者数が増加し、胃がん検診が183人増の35,508人、大腸がん検診が2,510人増の46,575人、子宮がん検診が11人増の8,223人でした。

(3) 特殊健康診断

実施状況は、図2のとおりです。全体では3,020人増の31,194人が受診され、有機溶剤は9,794人、じん肺健診は2,594人、特定化学物質等の法定特殊健診は7,206人、VDT健診等の行政指導特殊健診は1,688人でした。

(4) 人間ドック

人間ドックについては、平成29年4月からの新コースの開始及び土曜日の運用変更による定員拡充を図ったことにより、181人増の7,859人でした。

(5) 健康支援

健康支援事業では、209人増の3,355人でした。そのうち、特定保健指導は、14人減の1,026人でした。

(6) ストレスチェック

労働安全衛生法改正に基づき、平成27年12月1日に施行されたストレスチェックについて、受検者数は1,220人減の64,027名でした。

3 地域保健

市町との連携をより強化し、受診案内等の事前周知及び包括健診の実施を提案したことにより、受診率の向上に取り組みましたが、平成29年度は全体的に受診者数が減少しました。

受診会場においては、各市町の要望を盛り込み、特定健康診査対象外年齢の方の基本健康診査、集合契約での被扶養者の特定健康診査、各がん検診を同時に受診できる環境作り及び円滑な受診体制への提案を積極的に行いました。実施状況は、表2のとおりです。

(1) 健康診査

定期日程終了後に市町と調整し、追加日程の調整等に取り組みましたが、健康診査の総受診者数は477人減の18,947人でした。

(2) がん検診

肺がん・結核検診は570人減の28,677人、胃がん検診は793人減の8,391人、子宮がん検診は23人増の2,735人、乳がん検診は107人減の3,280人、大腸がん検診は184人減の18,533人、前立腺がん検診は166人減の4,469人、健康支援・骨密度測定は24人減の2,128人でした。

表2 地域保健市町別実施状況

市町村	基本					胸部X線		喀痰	胃部	大腸	子宮	乳房	前立腺	マルチCT	甲状腺	骨密度
	若年	特定	後期高齢	その他	国保外	39歳以下	40歳以上									
金沢市		621	61				566	18	673	438		257	126	52		135
小松市	191	599	17		197		9,727	161	3,510	8,449			202	169		
七尾市	94	2,281	551	8	321								1,454			
能美市	527	2,206		1	446		4,196	77	1,931	3,932			885	301		279
川北町	64	250			51		478	8	151	297	※2 161	221	181	70		331
野々市町	216	293	2		10		1,728	12		20						
白山市	315	2,383	299	5	320								486			
内灘町	307	1,115		10	376		1,528	37	905	1,335	954	1,112	440			858
津幡町	345	996	277	4	293		1,674	11	908	1,446	742	780	70			72
志賀町	26	1,325	475		173		2,293	113					35			
中能登町	32	1,038	362	7	211		1,926	36		1,237			352			207
穴水町									11							
輪島市						1	2,187	18			33	34				
かほく市	316	1,391		7	267		1,781	17	※1 302	1,379	※3 845	876	238			246
合計	2,433	14,498	1,983	42	2,665	1	28,084	508	8,391	18,533	2,735	3,280	4,469	592		2,128

※1 かほく市 : 胃ABC検診

※2 川北町 : 子宮161名 内16名HPV検査実施

※3 かほく市 : 子宮845名 内101名HPV検査実施

4 学校保健

児童・生徒の健康管理については、心臓検診（心電図・心音図心電図検査）、腎臓病・糖尿病検診（尿検査）、貧血検査、ぎょう虫・寄生虫検査を集団検査として実施しております。これらの検診・検査は、小児期における心臓病・腎臓病・糖尿病・貧血症・感染症等の早期発見や生活指導における情報として活用していただいております。

平成29度も引き続き更なる精度管理の徹底、正確・迅速な結果報告に取り組みました。また、より

効果的な検診・検査体制の構築に努め、学校保健部会では、県教育委員会・学校保健部会の先生方からの助言をいただき、精密検査未受診者への案内を強化し、精密検査の受診率向上に努めました。

(1) 尿検査

尿検査は、小児期における腎疾患と若年性糖尿病の早期発見を目的としています。29年度の受診者数は、一部の学校の実施時期移動により、3,554名減の147,160名でした。

実施状況は、表3、4のとおりです。

表3 尿検査（腎臓病検診）実施状況

(1次検査)

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	21,968	11,330	10,638	515	161	354	2.34%	1.42%	3.33%
小学校	61,368	31,146	30,222	1,588	462	1,126	2.59%	1.48%	3.73%
中学校	31,757	16,210	15,547	1,728	739	989	5.44%	4.56%	6.36%
高等学校	29,416	15,043	14,373	1,508	637	871	5.13%	4.23%	6.06%
その他	2,651	1,844	807	165	82	83	6.22%	4.45%	10.29%
合計	147,160	75,573	71,587	5,504	2,081	3,423	3.74%	2.75%	4.78%

(2次検査)

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	481	152	329	142	34	108	29.52%	22.37%	32.83%
小学校	1,522	442	1,080	329	93	236	21.62%	21.04%	21.85%
中学校	1,608	709	899	312	94	218	19.40%	13.26%	24.25%
高等学校	1,421	613	808	202	86	116	14.22%	14.03%	14.36%
その他	143	77	66	31	14	17	21.68%	18.18%	25.76%
合計	5,175	1,993	3,182	1,016	321	695	19.63%	16.11%	21.84%

表4 尿検査（糖尿病検診）実施状況

（1次検査）

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	21,968	11,330	10,638	2	0	2	0.01%	0.00%	0.02%
小学校	61,368	31,146	30,222	17	12	5	0.03%	0.04%	0.02%
中学校	31,757	16,210	15,547	21	7	14	0.07%	0.04%	0.09%
高等学校	29,416	15,043	14,373	42	21	21	0.14%	0.14%	0.15%
その他	2,651	1,844	807	19	11	8	0.72%	0.60%	0.99%
合計	147,160	75,573	71,587	101	51	50	0.07%	0.07%	0.07%

（2次検査）

学校区分	受検者数			陽性者数			陽性割合(%)		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
未就学	2	0	2	0	0	0	0.00%	0.00%	0.00%
小学校	14	9	5	5	4	1	35.71%	44.44%	20.00%
中学校	14	6	8	3	1	2	21.43%	16.67%	25.00%
高等学校	35	18	17	9	5	4	25.71%	27.78%	23.53%
その他	13	8	5	2	1	1	15.38%	12.50%	20.00%
合計	78	41	37	19	11	8	24.36%	26.83%	21.62%

(2) 心臓検診

学校や家庭での心臓病による突然死を防ぐことを目的に、基本的に小中学校1年生には、心音

図心電図検査、高等学校1年生には、心電図検査を専門医に指導いただき実施しております。実施状況は、表5のとおりです。

表5 学校心臓検診実施状況

学校区分	心音心電図受検者数	心電図検査受検者数	合計	精検検査対象者数	要精検率	要管理者数	要管理者割合
小学校	全体	960	960	32	3.33%	15	1.56%
	1年生	659	659	22	3.34%	10	1.52%
	4年生	289	289	9	3.11%	5	1.73%
	その他	12	12	1	8.33%	0	0.00%
中学校	全体	757	966	26	2.69%	11	1.14%
	1年生	756	963	26	2.70%	11	1.14%
	その他	1	3	0	0.00%	0	0.00%
高等学校	全体		10,614	299	2.82%	109	1.03%
	1年生		10,567	291	2.75%	107	1.01%
	その他		47	8	17.02%	2	4.26%
その他の学校		326	326	5	1.53%	22	6.75%
合計	1,717	11,149	12,866	362	2.81%	157	1.22%

(3) 貧血検査

食生活のアンバランスが原因となる鉄欠乏性貧血やその予備群の早期発見と正しい食生活指導のために、耳朶採血法・静脈採血法で貧血検査を実施しております。重要な検査である貧血検査については、学校保健安全法に定められていないこと及び検査が侵襲的方法であるため実施学校数が少ない現状です。

(4) 寄生虫検査

平成 28 年度から学校保健安全法が改正され、ぎょう虫検査につきましては、任意項目となりました。29 年度の実施件数は、8,646 件減の 32,370 件でした。実施状況は表 6 のとおりです。

表 6 寄 生 虫 検 査 実 施 状 況

学校区分	ぎょう虫検査(全体)			2 日 法			4 日 法		
	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	31,980	13	0.04%	11,501	2	0.02%	20,479	11	0.05%
小 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
中 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
高 等 学 校	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
そ の 他	390	1	0.26%	390	1	0.26%	0	0	0.00%
合 計	32,370	14	0.04%	11,891	3	0.03%	20,479	11	0.05%
後検査合計	14	2	14.29%	4	2	50.00%	10	0	0.00%

学校区分	寄生虫検査(全体)		
	受検者数	保卵者数	保卵率
未 就 学	0	0	0.00%
小 学 校	0	0	0.00%
養護学校	0	0	0.00%
合 計	0	0	0.00%

5 医学検査

平成29年度も健診、ドック、クリニックの検体検査において、精度の維持向上を基本とし、お客様が満足できるサービスの提供に貢献する検査体制の構築に取り組んでまいりました。臨床検査部では、検査システム、多項目自動血球分析装置の更新、検査室の改装、腸内細菌検査マルチプレックスPCR法の導入に取り組みました。平成29年度臨床検査部で実施した検査は、表7に示したように、合計で3,048,394件でした。

一般臨床検査、病理学的検査は減少しましたが、血液・微生物・血清・生化学・大腸がん(便潜血反応)検査は増加しました。検査の外部委託件数は14,003件、主に尿中代謝物検査でした。

一般臨床検査のうち、学校検尿検査 152,413件、ぎょう虫卵検査 32,299件(前年度比 80.4%)を実施しました。大腸がんは対前年度 1,935件増の 71,578件を実施しました。また、ノロウイルス検査は、対前年度 279件減の 539件を実施しました。

表7 検査実施状況

△印は減少

検査別	29年度	28年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	189,758	200,326	△ 10,568
血液学的検査	359,462	302,714	56,748
微生物学的検査	216,855	212,627	4,228
血清学的検査	91,700	85,761	5,939
臨床化学的検査	2,090,846	1,839,049	251,797
大腸がん検査	71,578	69,643	1,935
病理学的検査	14,192	14,455	△ 263
その他の検査	14,003	13,179	824
合計	3,048,394	2,737,754	310,640

表8 石川県成人病予防センター検査実施状況

△印は減少

検査別	29年度	28年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
一般臨床検査	13	8	5
血液学的検査	17,245	21,418	△4,173
血清学的検査	1,430	1,629	△199
臨床化学的検査	17,629	22,345	△4,716

表9 検査実施状況

△印は減少

検査別	29年度	28年度	対前年度比増減件数
	件数	件数	
SS	112,061	109,410	2,651
EHEC	102,602	100,793	1,809
0157	1,568	1,502	66
腸内細菌検査計	216,231	211,705	4,526
ノロウイルス-RT-PCR法	0	194	△194
ノロウイルス-リアルタイムPCR法	539	624	△85
ノロウイルス検査計	539	818	△279

6 環境検査

環境検査部門では、精度の維持向上、検査と事務の効率化、お客様に有用な検査の立ち上げ等を進めました。試験所としての品質保証の国際規格である ISO17025 の認定を微生物検査で取得しました。昨年度、体制準備を進めた HACCP 導入に関するコンサルタント事業は、初年度として 7 社と新規契約し、食品製造業の総合的な衛生管理向上を支援しています。公益活動の一環として、平成 29 年 10 月 26 日に全国菓子工業組合連合会様を講師に招き「菓子製造事業者向け HACCP 講習会」を当

協会主催で実施しました。

9 月 6 日・20 日・28 日に県内 3 会場で、石川県食品衛生協会様が主催する「ステップアップ衛生管理セミナー」において「HACCP 手法の衛生管理について」の研修講師を担当しました。11 月 13 日に食品等事業者、学校・保育所等給食関係者、老人福祉施設等を対象に「ノロウイルス食中毒予防対策についての講習会」を金沢市食品衛生協会様とともに開催し、石川県の公衆衛生の向上に寄与しました。

今年度の環境検査事業実施状況につきましては、表 10 のとおりです。

表10 環境検査事業実施状況

△印は減少

検査内訳	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比増減件数
食品検査	15,114	14,493	621
飲用水質検査	5,884	5,515	369
簡易専用水道	888	866	22
作業環境測定	2,375	2,088	287
計量証明事業	1,619	1,576	43
合計	25,880	24,538	1,342

(1) 食品検査

全体の検査件数は 621 件増の 15,114 件でした。検査体制では、標準作業書（SOP）の改訂、信頼性確保部門が計画する外部精度管理の参加及び結果の検証、食品衛生登録検査機関協会主催の研修会への参加及び信頼性確保部門による内部点検等により、精度管理の徹底に取り組みました。

また、微生物検査において、ISO17025 の認定を取得し、検査精度の向上を図りました。衛生検査につきましては、昨年度、体制準備を進めた HACCP 導入に関するコンサルタント事業は、初年度として 7 社と新規契約し食品製造業の総合的な衛生管理向上を支援しています。

食品検査実施状況は表 11 のとおりです。

表 11 食品検査（項目別）実施状況

△印は減少

項目分類	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比 増減件数
細菌検査	7,862	7,410	452
衛生検査	4,460	4,296	164
一般理化学検査	1,051	968	83
添加物検査	7	18	△11
有害物質検査	255	247	8
規格検査	837	814	23
異物検査	206	230	△24
輸入食品検査	44	37	7
放射性物質検査	224	242	△18
その他検査	161	231	△70
HACCP 導入支援業務	7	-	7
合計	15,114	14,493	621

(2) 水質検査

全体の検査件数は 369 件増 5,884 件でした。検査体制では、検査員の担当項目変更や複数化により、検査の効率化が図れました。

厚生労働省主催の外部精度管理調査、全国給水

衛生検査協会主催の外部精度管理調査への参加及び研修会への参加により精度向上、情報の収集に努めました。

水質検査実施状況は表 12 のとおりです。

表 12 水 質 検 査 実 施 状 況

△印は減少

種別	市 町 名	平成 29 年度	平成 28 年度	対前年度比 増減件数
水 道 水	白 山 市	787	789	△2
	加 賀 市	102	106	△ 4
	宝達志水町	110	110	0
	七 尾 市	422	439	△ 17
	中能登町	103	103	0
	穴 水 町	53	52	1
	小 計	1,577	1,599	△22
その他の水道水		2,128	1,897	231
井 戸 水	一 般 飲 料 水	267	229	38
	食 品 営 業 用 水	260	300	△40
浴槽・プール水等		1,652	1,490	162
合 計		5,884	5,515	369

(3) 簡易専用水道検査

全体の検査件数は 22 件増の 888 件（現場検査：747 件、書類検査：141 件）でした。新規顧客、従来顧客の新規物件により 24 件の増加がありました。老朽化施設の廃止・改築などによる検査の見合せにより 2 件の減少がありました。

全国給水衛生検査協会主催の外部精度管理調査では最上位の”S” ランクをいただきました。精度管理について、全国給水衛生検査協会主催の研修会への積極的参加、信頼性確保部門による内部監査の継続実施により精度の向上に努めました。

(4) 作業環境測定

検査件数については、延事業場数及び延作業場数が増加し、作業場数では前年比 287 件増加の 2,375 件でした。監督官庁の行政指導が引き続き強化されたこと及び事業者が新工場設立等により、有機溶剤、特定化学物質など全体的に増加しました。また、化学物質におけるリスクアセスメントが徐々に浸透しており、事業者が事業場の労働環境及び従業員の健康に今まで以上に関心を持ち、相談件数が増加しました。その中で検査依頼があり、測定を実施した案件もありました。日本作業環境測定協会主催の研修会への参加により精度向上、情報の収集に努めました。

作業環境測定の実施状況は表 13 のとおりです。

表 13 労働安全衛生法第65条に基づく定期作業環境測定実施状況

測定対象事業場		事業所数	延作業場数	延単位作業場の管理区分		
				第一管理区分	第二管理区分	第三管理区分
鉱物性粉じん	石綿	0	0	0	0	0
	石綿以外	59	305	223	36	46
特定化学物質		152	653	572	51	30
金属類	鉛	2	2	2	0	0
	鉛以外	15	97	90	6	1
有機溶剤		185	700	529	117	54

(5) 計量証明事業

全体の検査件数は43件増の1,619件でした。部門別にみると、大気測定は、ボイラーの重油燃焼から電気式への切替え等により微減でした。水質検査については、自社管理として排水件数が増加しました。

検査体制では、検査員の担当項目変更や複数化により、検査の効率化が図れました。環境省主催の外部精度管理調査、愛知県環境測定分析協会主催の共同実験(クロスチェック)に参加し、精度向上に努めました。

計量証明事業の実施状況は表14のとおりです。

表 14 計量証明事業実施状況

△印は減少

検査分類	平成29年度	平成28年度	対前年度比 増減件数
大気測定	134	138	△4
水質検査	1,438	1,391	47
土壌検査	0	0	0
その他(計量対象外)	47	47	0
合計	1,619	1,576	43

7 総務事項

(1) 理事会開催状況

平成 29 年 6 月期定例理事会

平成 29 年 6 月 5 日(月)

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告(案)について
 - 第 2 号議案 平成 28 年度決算(案)について
 - 第 3 号議案 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告(案)について
 - 第 4 号議案 任期満了に伴う理事・監事・評議員改選事務局(案)について
- 第 1～4 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 30 年 3 月期定例理事会

平成 30 年 3 月 5 日(月)

- 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画(案)について
 - 第 2 号議案 平成 30 年度収支予算(案)について
 - 第 3 号議案 評議員退任及び選任事務局(案)について
- 第 1～3 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

(2) 評議員会開催状況

平成 29 年 6 月期定例評議員会

平成 29 年 6 月 21 日(水)

- 第 1 号議案 任期満了に伴う理事・監事・評議員選任について
 - 第 2 号議案 平成 28 年度事業報告(案)について
 - 第 3 号議案 平成 28 年度決算(案)について
 - 第 4 号議案 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告(案)について
- 第 1～4 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

平成 30 年 3 月期定例評議員会

平成 30 年 3 月 19 日(月)

- 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画(案)について
- 第 2 号議案 平成 30 年度収支予算(案)について

第 3 号議案 評議員退任及び選任事務局(案)について

第 1～3 号議案について審議の結果、全会一致で承認されました。

8 啓発活動報告

公益活動の一環として、乳がん「かなざわピンクリボンプロジェクト」に参画し、がん早期発見のための啓発活動を行いました。

◇かなざわピンクリボンプロジェクト

開催日：平成 29 年 9 月 23 日(土)

会 場：しいのき迎賓館

内 容：活動では、メッセージウォーク、メッセージイベント等の取り組みに参画し、乳がん検診の啓発に協力しました。

9 学会発表状況

第 58 回 日本人間ドック学会学術大会

日 時：平成 29 年 8 月 24 日(木)～25 日(金)

会 場：大宮市

内 容：ドック受診者でみた残業時間と生活習慣との関連について

発表者：木村 亜耶

第 64 回 日本栄養改善学会学術総会

日 時：平成 29 年 9 月 13 日(水)～15 日(金)

会 場：徳島市

内 容：人間ドック受診者における 5 年後の HbA1c の変化と生活習慣との関連について

発表者：山崎 千晶

第 25 回 日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会

日 時：平成 29 年 11 月 22 日(水)～25 日(土)
会 場：高知市
内 容：健診から見た悪性新生物等を持ちながら働いている人の推移(平成 20 年と 27 年を比較して)
発表者：佐藤 朝子

内 容：HACCP の制度化を見据えたこれからの検査の在り方

発表者：川口 純一

内 容：特定保健指導における 3 か月支援と 6 か月支援のプログラムの違いによる効果の検討

発表者：落合 圭子

第 46 回 日本総合健診医学会

日 時：平成 30 年 1 月 26 日(金)～27 日(土)
会 場：名古屋市
内 容：特定保健指導における 3 か月支援と 6 か月支援のプログラムの違いによる効果の検討
発表者：馬場 菜穂子

10 会議・研修実施状況

◇ 各種学会関係

第 52 回 予防医学技術研究会議

日 時：平成 30 年 2 月 22 日(木)～23 日(金)
会 場：長崎市

予防医学事業中央会学術賞(児玉賞)
内 容：学校心臓検診に心臓超音波検査導入がもたらすこと
受賞者：岩田 みどり

内 容：眼底検査所見と他の健診結果や生活習慣との関係について
発表者：川上 尚子

内 容：学校心臓検診で経験した心房中隔欠損症の 1 例-心臓超音波検査併用にて-
発表者：中山 美樹

内 容：効率良く採血用手袋を交換する方法についての検討 -メッシュインナー手袋を使用して-
発表者：中谷 宏美

内 容：タブレット端末を用いた診察マニュアルの運用について
発表者：中山 聡久

内 容：住民がん検診における生存確認(予後)調査報告
発表者：松永 哲夫

第 114 回日本内科学会

4 月 14 日 東京

2017 国際医用画像総合展

4 月 14 日～16 日 横浜市
日本分析化学会受託分析研究懇談会運営委員会及び例会

4 月 26 日 東京

第 90 回日本産業衛生学会

5 月 11 日～13 日 東京

第 41 回日本消化器内視鏡学会セミナー・総会

5 月 13 日～14 日 大阪市

HACCP 基礎研修

5 月 16 日 大阪市

第 60 回日本糖尿病学会年次学術集会

5 月 19 日～20 日 名古屋市

第 58 回日本臨床細胞学会総会(春期大会)

5 月 26 日～28 日 大阪市

第 38 回日本乳腺甲状腺超音波医学会

5 月 27 日～28 日 宇都宮市

働き方改革フォーラム

5 月 28 日 明石市

ちば県民保健予防財団視察

6 月 16 日 千葉市

日本分析化学会受託分析研究懇談会

6 月 16 日 横須賀市

第 66 回日本医学検査学会

6 月 16 日～18 日 千葉市

東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究 リサーチコーディネーター会議

6月21日 東京

第109回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会

6月25日 富山市

第24回日本産業精神保健学会

7月1日 東京

日本医師会認定産業医制度「基礎前期研修会」

7月1日 京都市

第22回保健指導カプラスワンセミナー

7月9日 東京

静岡県予防医学協会への業務視察研修

7月10日 藤枝市

国際モダンホスピタルショー2017

7月12日 東京

第25回日本乳癌学会総会

7月12日～15日 福岡市

日本CT検診学会第21回読影セミナー、第16回肺気腫セミナー、第11回技術セミナー

7月22日 東京

日本CT検診学会夏期セミナー

7月22日 東京

肺がんCT検診認定技師資格更新講習会

7月29日 大津市

東海北陸支部放射線研修委員会 第1回運営委員会

8月6日 名古屋市

日本乳癌検診学会 第4回総合判定講習会

8月20日 東京

第58回人間ドック学会学術大会

8月24日～25日 さいたま市

第9回日本臨床一般検査学会

8月26日 豊明市

日本人間ドック学会第46回認定医・専門医研修会

8月26日 さいたま市

東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究「甲状腺超音波検査講習会」

9月2日 東京

産業医基礎研修講習会

9月3日 京都市

第14回乳癌学会中部地方会

9月9日～10日 飯田市

第64回日本栄養改善学会学術総会

9月13日～15日 徳島市

茨城県総合健診協会 資材管理業務の視察

9月14日～15日 水戸市

日本臨床検査自動化学会第49回大会

9月22日～23日 横浜市

腹部超音波検査研修会(中級コース)

9月30日 東京

愛知県医師会主催認定産業医研修会

10月1日 名古屋市

第25回日本消化器病関連学会週間 JDDW2017

10月13日～14日 福岡市

第60回日本産業衛生学会北陸甲信越地方会理事會及び総会

10月14日 甲府市

愛知医科大学 認定産業医研修会

10月14日 長久手市

第58回日本肺癌学会学術集会

10月14日 横浜市

大阪労働衛生総合センター認定産業医研修会

10月15日 大阪市

JFS-E-A/B 規格監査員研修

10月16日～17日 川崎市

分析化学会受託分析研究懇談会例会及び運営委員会

10月17日 東京

東京都医師会産業医研修会

10月21日 東京

産業医研修会

10月29日 さいたま市

東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学研究における「心理的影響調査に係る構造化面接実地研修会」

11月3日 大阪市

第11回日本禁煙学会学術総会

11月5日 京都市

健康経営実践セミナー

11月7日 東京

第27回日本乳癌検診学会

11月10日～11日 徳島市

東京都予防医学協会視察
 11月13日 東京
 第56回日本臨床細胞学会秋期大会
 11月18日～19日 福岡市
 第25回日本産業衛生学会 産業医・産業看護全国協議会
 11月23日～25日 高知市
 第47回人間ドック学会認定医専門医研修会
 11月25日 神戸市
 広島県医師会認定産業医研修会
 11月26日 広島市
 第131回医用超音波講義講習会
 12月17日 神戸市
 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
 第34回臨床一般部門研修会
 1月6日～7日 岐阜市
 ストレスチェック面接指導研修会Ⅰ・Ⅱ
 1月16日～17日 東京
 HISCL カスタマートレーニング
 1月17日～19日 神戸市
 第29回日本消化器内視鏡学会甲信越セミナー
 1月21日 長野市
 日本 HACCP トレーニングセンター
 HACCP コーディネーター・ワークショップ
 1月25日～26日 東京
 日本総合健診医学会第46回大会
 1月26日～27日 名古屋市
 HLC-723G11(HbA1c) トレーニングスクール
 1月27日 大阪市
 ISO22000/FSSC22000 基礎研修
 1月29日～30日 東京
 健康博覧会 2018
 1月31日～2月1日 東京
 日本分析化学会 受託分析研究懇談会運営委員会
 2月2日 東京
 HACCP 制度化等に係る講習会
 2月7日 東京
 日本 CT 検診学会学術集会
 2月9日～10日 新潟市
 HLC-723G11(HbA1c) トレーニングスクール

2月17日 東京
 日臨技臨床検査精度管理調査報告会
 3月3日 東京
 第48回人間ドック健診認定医・専門医研修会
 3月4日 東京
 HLC-723G11(HbA1c) トレーニングスクール
 3月10日 名古屋市
 多項目検査機器カスタマートレーニング
 3月19日～20日 神戸市
 岐阜県公衆衛生検査センター施設見学
 3月23日～24日 岐阜市

◇ 予防医学事業中央会関係

第1回企画委員会及び第1回全国運営会議
 7月11日 東京
 第1回常任企画委員会
 8月2日 東京
 第35回 全国情報統計研修会
 8月30日～9月1日 神戸市
 第2回企画委員会
 10月26日 千葉市
 第2回全国運営会議及び第62回予防医学事業推進全国大会
 10月26日～27日 千葉市
 第2回保健指導委員会
 11月10日 東京
 予防医学事業推進近畿・東海・北陸地区会議
 12月7日～8日 福井市
 保健指導研修会
 12月7日～8日 東京
 全国業務研修会
 2月8日～9日 名古屋市
 第3回常任企画委員会
 2月16日 東京
 第52回予防医学技術研究会議
 2月21日～23日 長崎市
 医師協議会
 3月9日～10日 利根郡

第4回常任企画委員会
3月14日 水戸市

◇ 全国労働衛生団体連合会関係

第1回中部地方協議会定例会議
8月25日 名古屋市

選別聴力検査研修会
9月13日 大阪市
健康診断機関として必要な各種特殊健康診断に
ついての意義、法的根拠等を総合的に学習する
研修会

2月15日 東京
第2回中部地方協議会定例会議
2月23日 あわら市

◇ 日本作業環境測定協会関係

北信越支部運営委員会
5月8日 長野市

北信越支部通常総会
6月22日 福井市
計量管理講習会 -計量管理の実務と課題解決-

7月21日 東京
環境計量士のための作業環境測定士試験科目一
部免除講習

9月6日～8日 東京
JASIS2017 新技術説明会/JASIS コンファレンス

9月8日 千葉市
環境計量士のための作業環境測定士試験科目一
部免除講習

10月2日～4日 名古屋市
第38回作業環境測定研究発表会

11月8日～9日 静岡市
簡易専用水道検査外部精度管理調査

11月10日 名古屋市
北信越支部運営委員会

11月13日 富山市
作業環境測定士登録講習(第一種選択科目 金
属)

11月15日～16日 大阪市

第二種作業環境測定士 登録講習・作業環境測定
士 実技基礎講習 A

11月27日～30日 大阪市
第二種作業環境測定士 登録講習・作業環境測定
士 実技基礎講習 A

1月15日～18日 大阪市

◇ 全国給水衛生検査協会関係

東海北陸支部総会及び研究会
5月25日～26日 静岡市

東海北陸支部 20 条技術委員会(第1回)
7月14日 名古屋市

飲料水検査技術研修会
9月7日 千葉市

支部 34 条技術委員会 (第1回)
9月29日 名古屋市

簡易専用水道検査全国技術研究発表会
11月7日～8日 東京

簡易専用水道検査外部精度管理調査
11月10日 名古屋市

東海北陸支部 技術研修会
11月29日 名古屋市

簡易専用水道検査全国技術研究発表会
12月7日～8日 東京

簡易専用水道管理者更新講習会
1月19日 東京

20 条検査・34 条検査登録機関研修会 検査部門
管理者及び信頼性確保部門管理者研修会

2月6日 東京
水道水質検査精度管理に関する研修会

2月20日 東京
東海北陸支部 役員会

3月1日 名古屋市
飲料水検査精度管理に関する研修会

3月2日 東京
東海北陸支部第2回 20 条技術委員会

3月19日 名古屋市

◇ 食品衛生指定検査機関関係

理事会・総会	6月6日	東京
業務管理研修会	6月22日	名古屋市
輸入サンプリング研修	6月26日	名古屋市
初心者研修会実施プログラム(微生物編)	7月7日	東京
総会 関西地区輸入食品登録検査機関懇談会	7月19日	大阪市
精度管理研修会	7月25日	東京
HACCP 作業部会	9月8日	東京
食品衛生講演会「食品衛生法改正に向けた検討状況について」	10月16日	東京
汚染物質研修会	10月26日～27日	東京
微生物研修会	11月17日	東京
食品衛生規制等の見直しに向けた検討状況に関する説明会	12月11日	大阪市
業務管理研修会	2月2日	東京
関西地区輸入食品登録検査機関懇談会 研修会	2月9日	大阪市
予算理事会	3月14日	東京

全国産業安全衛生大会	11月8日～10日	神戸市
七尾労働基準協会健康診断実施連絡会議	2月9日	七尾市

◇ 石川県予防医学協会集検事業管理指導委員会関係

肺がん・結核部会	6月15日	金沢市
大腸がん部会	7月24日	金沢市
胃がん部会	7月26日	金沢市
乳がん部会	8月22日	金沢市
大腸がん部会	12月4日	金沢市
肺がん・結核部会	12月5日	金沢市
胃がん部会	12月13日	金沢市
乳がん部会	1月26日	金沢市
子宮がん部会	2月7日	金沢市
学校保健部会	3月1日	金沢市

◇ 労働基準協会関係

小松労働基準協会健康診断団体会議	5月9日	小松市
奥能登地区労働基準協会健康診断事務連絡会	7月26日	能登町